



立川市立第六小学校 学校だより

# ひまわり



立川市立第六小学校

〒190-0021

東京都立川市羽衣町2-29-22

TEL 042(523)5248

FAX 042(529)0859

校長 田野倉 宏美

令和6年

9月号



暑いあつい夏休みでした。「広域的に過去に例のない危険な暑さ等となり、人の健康に係る重大な被害が生じる恐れがあります。」と毎日のように聞いていた気がします。それに加え、地震 豪雨など自然の威力の前に自身の小ささを感じます。災害そのものに立ち向かうことはできませんが、それに備えることや、考えて行動をおこすことは、できることです。ひとりひとりの小さな積み重ねを心掛け自助を目指すことで、共助へとつながっていくと考えます。新学期を迎えるにあたり今一度「安全」について意識を高めて行かなければと思いました。

さて、2学期です。各学年とも充実した学びにむけて様々な企画が進行していきます。ねらいを明確にし「どんな力をつけるために」実施していくのかを教員たちも考えて進めていきます。目指すゴールは、様々であると思います。運動会を例にとれば、運動の得意な子、大好きな子と今は苦手だと感じている子やあまり好きではない子では、子どもが立てる目標も指導側の目指す姿も異なってきます。

始業式には、「2学期はチャレンジすることがたくさんあります。ぜひ、自分を鍛えるチャンスにして欲しい」と話しました。その時、その時を精一杯で臨むことで仮にうまくいかなかった、失敗だったとしてもそこに学びが必ずあること、そして、そこからまたチャンスが必ず巡ってくること。「精一杯」は、誰かから言われてではなく、自分自身が考えて行動することでしかできないことを伝えました。

大人は、見栄えや完成度を追求しがちですが、子どもがその時点でできるようになったことをありのまま表現することを大切にしていきたいと考えます。子ども自身が「どんなふうになりたいのか」「どんなふうにしたいのか」を考え、それに向かっていく方法を大人と考えていける学校でありたいと思います。誤解を恐れずに言うなら、できれば、(命にかかわることではない限り) 転ばぬ先の杖は少なくありたいとも思っています。

今学期も保護者の皆様 地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら子ども達の笑顔と真剣な顔とやり切った誇らしい顔を育てていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。  
(校長 田野倉 宏美)

## 9月の指導目標

生活目標 あいさつをしよう

保健目標 ケガに気をつけよう

給食目標 食事の大切さを考えよう

# 9月 行事予定

日	曜	行 事
1	日	
2	月	始業式 C時程
3	火	給食指導 身体計測③④
4	水	安全指導 身体計測①⑥
5	木	身体計測②⑤
6	金	委員会活動
7	土	
8	日	
9	月	朝会 教育実習生開始 I ②
10	火	なかよし班交流デー
11	水	C時程 4時間授業
12	木	夏休み自由研究発表集会
13	金	クラブ活動
14	土	土曜授業 C時程 避難訓練 引き取り訓練
15	日	
16	月	敬老の日

日	曜	行 事
17	火	校外学習⑥ 歯科検診③④⑤
18	水	ラジオ体操練習
19	木	
20	金	社会科見学③ 歯科検診①②⑥
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	教育実習生開始 II ⑥
25	水	
26	木	
27	金	運動会係活動⑤⑥
28	土	
29	日	
30	月	運動会全校練習

○数字は学年

## 引き取り訓練のお願い

9月14日(土)には土曜授業、引き取り訓練を実施します。詳細は別紙をご覧ください。改めて以下のポイントを確認の上ご協力お願いいたします。

- ① 引き取り依頼のメールを受け取ってから家を出発してください。
- ② 兄弟関係がある場合は上のお子さんから引き取ってください。
- ③ 上りは西階段、下りは東階段をお使いください。

※振替休業日はありません。

## 【電子黒板導入】

この夏休みに、電子黒板が導入されました。これまでも資料をテレビに映し、児童の理解がすすむような工夫をしてきましたが、電子黒板にはテレビにはない機能があります。それは、黒板というだけに画面に直接書き込めるという点です。活用がすすめば、授業において教師と児童とのやり取りが今まで以上に双方向なものとなるはずです。また、インターネットを利用した最新情報の共有や、リアルタイムでのクイズやアンケートの実施が可能となり、授業の参加意識が高まっていくと考えられます。まずは「使ってみて。」ですね。振り返りをしながら、子どもたちにとって、楽しみながら学ぶ機会となるようにしていきます。

夏休みも終わりました。新たなスタートのこの時期だからこそ以下の点に留意して指導していきます。ご家庭でもご協力のほどよろしくお願いいたします。

- ① 生活のリズムを取り戻す
- ② 目標を設定し努力する
- ③ 規則やマナーを再確認する

子どもたちがポジティブな気持ちで毎日を過ごせるよう、協力してサポートしていきましょう。